

後期の前半が今日で終了します。10月9日から始まった後期前半においても、皆さんのアグレッシブな活躍が多く見られました。

中でも、2年ぶりに本校からアメリカ派遣研修に参加した2年女子さん、県中地区新人野球大会第3位の野球部、ふくしまっ子ごはんコンテスト優秀賞の2年女子さん、全国中学生人権作文コンテスト県大会奨励賞の3年女子さん、県造形作品秀作審査会特選の7名の皆さんの活躍は顕著であり、学校全体に新たなエネルギーを与えてくれました。

また、先日行ったM1グランプリ、P1グランプリにおいては、皆さん一人一人が自らの学びを振り返り、ポスターやプレゼンで表現することができました。M1グランプリ、P1グランプリといった学びのチャレンジを本校の伝統にして、生徒同士が切磋琢磨できる機会としてください。

さて、近年学校では、学習面から生活面に至るまで、手取り足取り手厚く面倒を見るのがよいものとされ、「丁寧な指導」や「面倒見の良さ」をセールスポイントにすることが少なくありません。しかし、大人が先回りして、手を掛けすぎて育てられた子どもの多くは、自律(自立)できなくなっています。そして、自分では解決できない問題やトラブルに直面すると、うまくいかない原因を自分以外の周りに求め、安易に他人のせいにしてしまう傾向があるように思います。先生方も皆さんには、質のいい授業を提供できるよう努力しますが、授業や勉強が分からないときは、皆さんも理解できるようにするための努力をしてください。教科書を何度も読む、参考書などを使って調べるなど、自学の方法は色々あります。勉強や学ぶことの最終ゴールは、自学や独学です。先生や塾に頼りすぎる勉強の仕方が身に付いてしまうと、高校から先の段階で通用しないので注意してください。ただし、努力の仕方が見つからないときは、ぜひ先生方に相談してください。

最後にお知らせです。年明け1月16日（水）、本校において、広告代理店の株式会社電通と一緒に、「みんなで未来をつくろう教室」を開きます。「みんなで未来をつくろう教室」は、コマーシャル（CM）をつくる体験を通して、自分や地域を見つめ、未来を創り出せる力を身に付けるためのプログラムです。個人ワークや取材、グループワークといったステップを踏みながら、思考力やコミュニケーション能力を皆さんに養ってもらいます。当日は、電通という“CMづくりのプロ”の方々をお招きして、私たちと一緒に授業を行い、皆さんに発想法や表現法を学んでもらいます。当日は、学年縦割りのグループごとに、「未来に残したい田村市のよさを伝える15秒のCMをつくる」という課題に取り組んでもらいます。そこで、皆さんには冬休み中にやってほしい課題を出しますので、よく聞いてください。（資料を配付し、説明しました。）

それでは、明日から冬休みです。特に3年生にとっては、この冬休みが、自分の課題と向き合い、克服するための貴重な時間となります。後悔の少ない冬休みの過ごし方をぜひしてください。

結びに、全校生が良い年を無事に迎えられるよう祈っています。